

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 1 区分

【発行日】平成 29 年 4 月 13 日 (2017.4.13)

【公開番号】特開 2016-10749 (P2016-10749A)

【公開日】平成 28 年 1 月 21 日 (2016.1.21)

【年通号数】公開・登録公報 2016-005

【出願番号】特願 2014-132784 (P2014-132784)

【国際特許分類】

B 01 J 20/30 (2006.01)

C 02 F 1/28 (2006.01)

【FI】

B 01 J 20/30

C 02 F 1/28 G

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 3 月 9 日 (2017.3.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

溶媒中で繊維状バインダーと中空粒子とを混合し、混合分散液を調製する工程、
前記混合分散液に、さらに吸着材を混合して、材料スラリーを調製する工程、
前記材料スラリーを用いて湿式成形により前駆体を作製する工程、および、
前記前駆体から溶媒を除去し成形吸着体を作製する工程を含むことを特徴とする成形吸着体の製造方法。

【請求項 2】

前記中空粒子の体積平均粒子径が、 $25\ \mu\text{m} \sim 250\ \mu\text{m}$ である請求項 1 に記載の成形吸着体の製造方法。

【請求項 3】

前記中空粒子のカサ密度が、 $0.15\ \text{g}/\text{cm}^3 \sim 0.60\ \text{g}/\text{cm}^3$ である請求項 1 または 2 に記載の成形吸着体の製造方法。

【請求項 4】

前記材料スラリーの固形分中の中空粒子の含有率が、 $0.5\ \text{質量}\% \sim 50\ \text{質量}\%$ である請求項 1 ～ 3 のいずれか一項に記載の成形吸着体の製造方法。

【請求項 5】

前記材料スラリーの固形分濃度が、 $0.5\ \text{質量}\% \sim 10\ \text{質量}\%$ である請求項 1 ～ 4 のいずれか一項に記載の成形吸着体の製造方法。